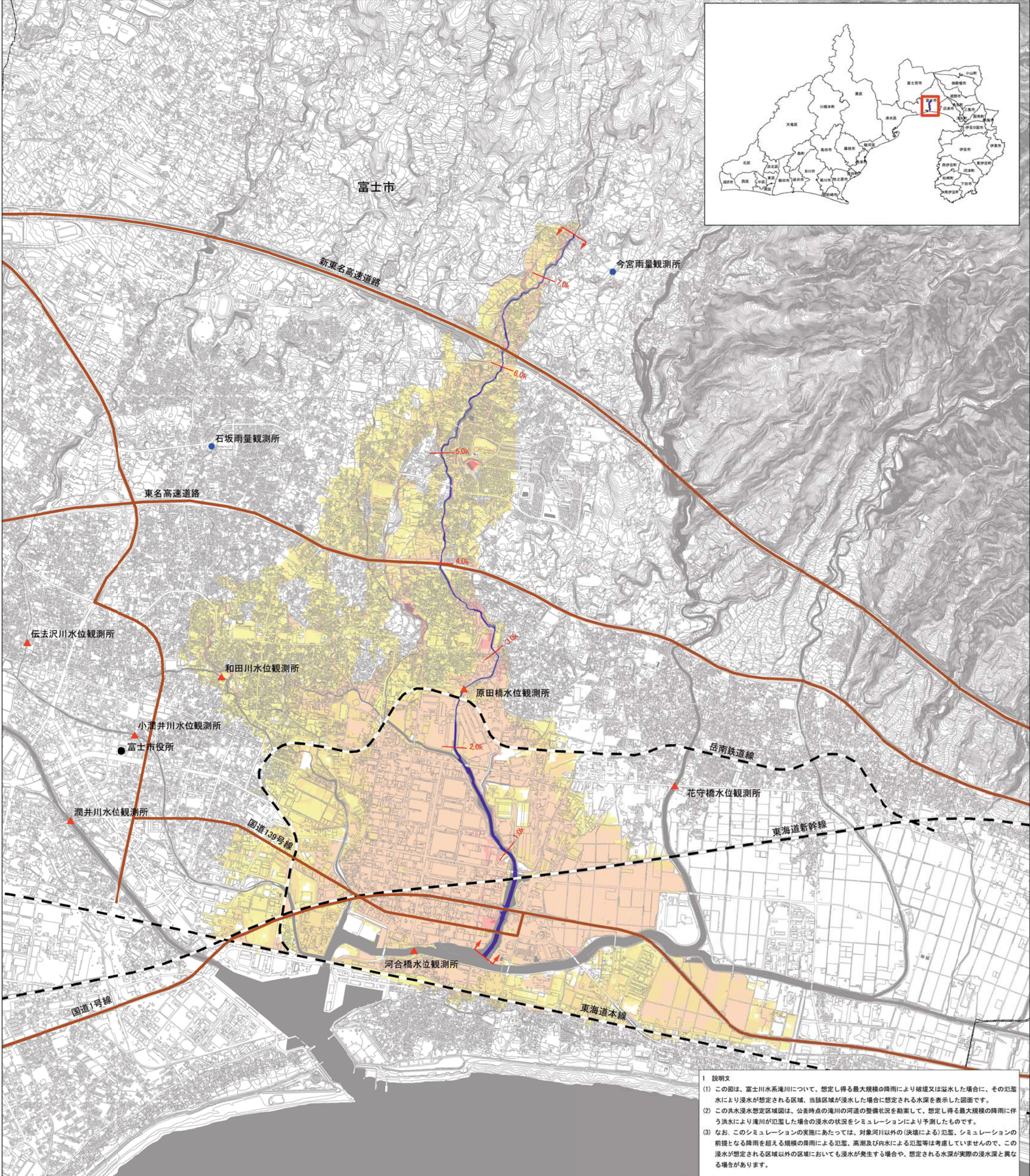


富士川水系滝川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

10.0m ~ 20.0m
5.0m ~ 10.0m
3.0m ~ 5.0m
1.0m ~ 3.0m
0.5m ~ 1.0m
0.3m ~ 0.5m
0.3m 未満
市町境界
河川等範囲
浸水想定公表の対象となる河川

1 説明文

(1) この図は、富士川水系滝川について、想定し得る最大規模の降雨により破堤又は溢水した場合に、その氾濫水により浸水が想定される区域、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の滝川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により滝川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等は考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	静岡県
(2) 公表年月日	令和4年 月 日
(3) 対象となる河川	富士川水系滝川(実施区間) 左岸：富士市今宮字東村496番の1地先の県道橋から沼川合流点まで 右岸：富士市今宮字東村496番の1地先の県道橋から沼川合流点まで
(4) 公表の前提となる降雨	沼川流域の24時間の総雨量694.5mm
(5) 関係市町村	富士市
(6) その他計算条件等	

① この図は、滝川の水位周知区間を含む区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図を图示しています。

② この図は、滝川の沼川合流点より上流において、一定の条件で破堤させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。

④ 浸水が想定される区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構築物(道路や鉄道の盛土など)等を考慮して図化しています。

この地図は、富士市長の承認を得て、同市所管の都市計画基本図(平成29年修正)を使用し調製したものである。(富都発 都1043)
この地図は、沼津市長の承認を得て、沼津市国土基本図を複製したものである。(沼企政第112号の2)
※A1判出力時は1:15,000、A3判出力時は1:30,000